



曽於市へようこそ



～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

お二人は、3年前、霧島市から大隅町笠木の地域振興住宅に入居されました。ご主人の誠一郎さんは、実家の両親と一緒に加工甘藷と水稻の経営をされています。今後、水稻の経営面積を拡大し、農作業の受委託もしていく予定だそうです。長女の唯桜ちゃんの将来の夢は保育士になることだそうです。奥さんの奈々さんは、曽於市は保育料の軽減や子どもの医療費が無料なので助かりますと笑顔で感想を述べられました。

豊永 誠一郎さん (33歳)

奈々さん (34歳)

長女 唯桜ちゃん (7歳) 笠木小2年

次女 彩桜ちゃん (4歳) 笠木保育園

長男 惺名くん (7ヶ月)

(今鶴)



今年も市内各小・中学校で入学式が行われ、大隅町岩川小学校の本年度の新入生は46名です。
担任に「先生の髪の毛は何故ないの？」と質問したピカピカの1年生(?) 我が家の新入生も今はすでに30代。
今は当時の約3分の1の新入生。
月日の流れと曽於市の現状を実感しながら、地域の宝である子供たちの健やかな成長を願うものであります。

(上村)

表紙によせて



編集後記

3月の別れの月から4月の出会いの月へ変わり各学校、各職場も新しい出会いを求めつつ新年度がスタートし1ヶ月が過ぎようとしており、ほんとに月日の経つのは早いものです。議会も昨年11月の改選から早や半年になろうとしております。市民に開かれた議会を目指し誠心誠意努力しながら市民の皆様と共にいろんなことを考え、共に行動し、共に生きていこうと思っております。

昨今、市内の田や畑でトラクターの音がなりひびいておりますが、秋の大豊作を夢見穏やかな年であればと思う今日この頃であります。

たいへん忙しい時期となりますがお体をご自愛ください。

(泊ヶ山)

訂正について

2月発行の議会だより第35号、4ページの曽於市育英奨学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について「全会一致可決」とありましたが、「修正可決」の誤りでしたので、訂正してお詫びいたします。



議会広報等調査
特別委員会

委員長	九日 克典
副委員長	上村 龍生
委員	淵合 昌昭
〃	泊ヶ山 正文
〃	宮迫 勝
〃	今鶴 治信
発行責任者	
議長	谷口 義則